

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】中泊町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
24	2008.3.31	37	2009.9.30	青森県	中泊町	14,184	216.33
構想の要約		中泊町は、豊富な森林資源、稲わら、もみ殻を原料に、炭化やペレットの製造施設を設置しペレットストーブ等の熱源とし利用する他、民間活力により液体バイオ燃料製造を行い、農業施設等の暖房燃料、農業機械及び町公用車、一般家庭、農家の燃料として利用する。また、転作田等にBDFの原料となる資源作物の栽培を推進する。					
構想に盛り込まれた事業		1.稲わら・もみ殻の堆肥化 2.家庭コンポスト機の普及啓発・導入推進 3.稲わら、もみ殻多収穫米、林地残材材等の燃料化 4.製材工場残材等の炭化・ペレット化				5.ペレットストーブ等の普及 6.BDF製造啓発普及	
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など					
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成19年度、津軽開発協同組合、木質バイオマス(間伐材等)木質ペレット製造施設の整備

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

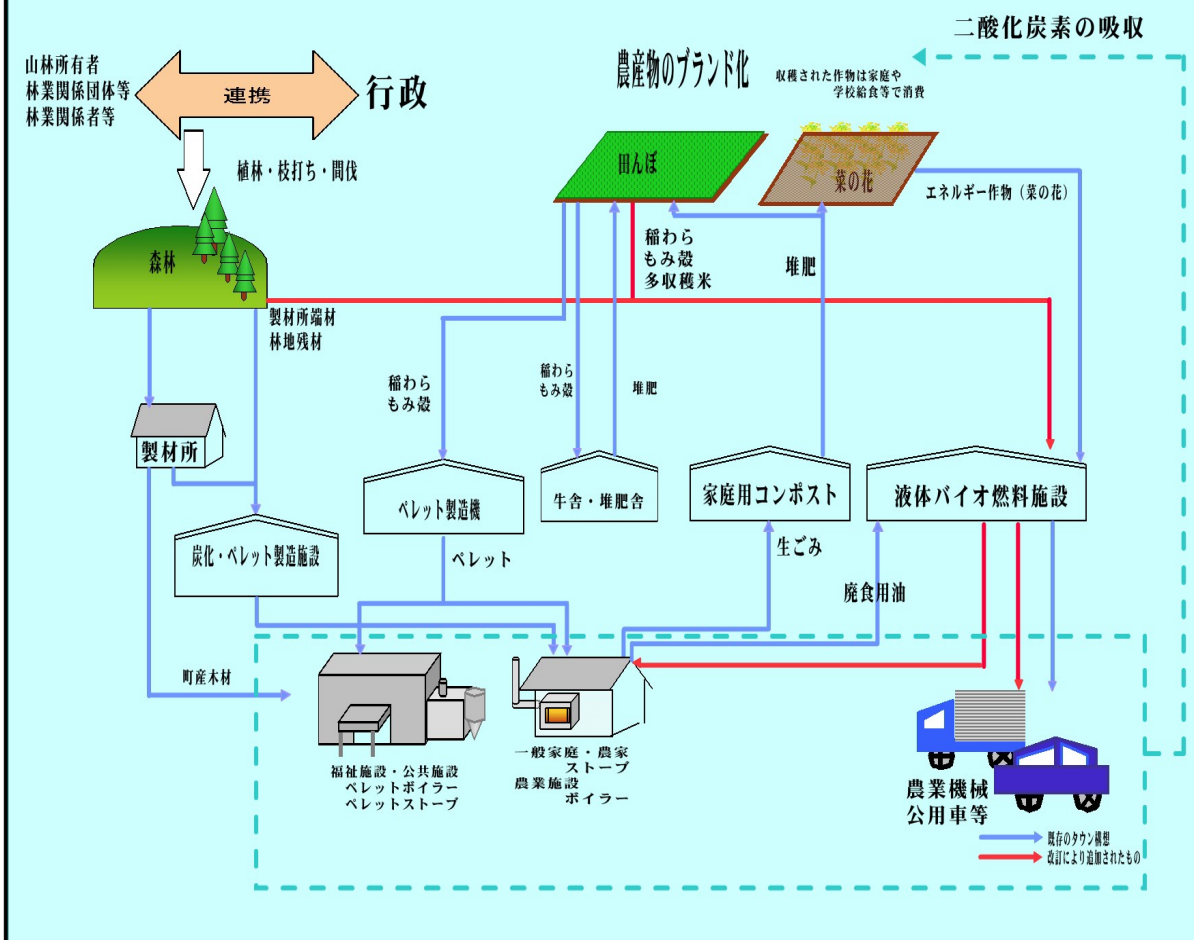
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理方法	利活用目標		利用・販売	利活用目標率
	賦存量	炭素換算 賦存量		仕向量	炭素換算 仕向量		
廃棄物系バイオマス	5,782	1,105		5,430	1,069		96.7%
家畜排せつ物	469	28	堆肥化	469	28	農地還元	100.0%
食品廃棄物	859	85		507	49		57.6%
家庭生ごみ	783	69	堆肥化	500	44	農地還元	63.8%
事業所生ごみ	62	5		0	0		0.0%
廃食用油	14	11	石鹸製造、BDF	7	5	EM石鹸、燃料	45.5%
製材残材、支障木	4,454	992	ペレット化 燃料化、炭化	4,454	992	暖房用燃料	100.0%
未利用バイオマス	27,406	7,657		16,500	4,602		60.1%
農作物残材	24,648	7,057		14,700	4,209		59.6%
稲わら	21,216	6,074	堆肥化、飼料化 家畜敷料、燃料化	12,500	3,579	農地還元等、燃料 販売	58.9%
もみ殻	3,432	983	堆肥化、家畜敷料 燃料化	2,200	630	農地還元等、燃料	64.1%
林地残材(間伐材)	2,758	600	ペレット化 燃料化	1,800	393	燃料	65.5%
(資源作物)							

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)

中泊町バイオスタウン構想のイメージ図



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
事業の概要	